

## 岐阜県経済の現状のポイント（平成 25 年 10 月分）

### 【景況感】

景気は緩やかに回復している。

### 【製造業】生産、売上げは、輸送機械関連を中心に改善

- 製造業全体では、円安により原材料価格の上昇が生じているものの、輸送機械関連を中心に受注や生産が増加しており収益が改善している。
- 生産用機械やはん用機械では、中国などの海外向けの受注が減少する一方、円安による国内回帰などにより、受注及び売上げが増加している企業が多い。

### 【地場産業】一部の業種を除いて厳しい状況が続いている

- 木工では住宅着工増により需要が増加しているが、他の業種については依然として消費意欲の減退や海外製品との競合、原材料費の値上がりなどにより厳しい状況が続いている。

### 【消費】大型店を中心に持ち直しの動きがみられる

- 衣料品は寒くなってきた後半に秋冬物が動き始めた。食料品は引き続き順調であった。

### 【観光】インバウンドは台湾や香港アセアンなどに加え、欧米でも好調な動き

- 今年のぎふ清流国体・ぎふ清流大会の反動減などから、総じて前年をやや下回る模様。インバウンドは、台湾や香港アセアンなどに加え、欧米でも好調な動き。

### 【雇用】業務量の増加により雇用を増やす企業が出始めている

- 生産量の増加により業務量が増えたため雇用を増やす企業が出始めている。雇用にあたっては専門職や即戦力の人材を求めているが、採用に苦慮している企業が多い。

### 【設備投資】設備投資意欲は増加するものの実績は横ばい

- 設備投資の理由のうち「補修・更新」といったやむを得ない理由が減少し、「生産能力拡大・売上増」といった前向きな設備投資が増加した。一方で設備投資意欲DIは、改善傾向。

### 【資金繰り】資金貸付実績に下げ止まりの兆し

- 企業の資金繰りは、横ばい状態が続いており、新規借入れ需要は依然少ないが、下げ止まりの兆しが感じられる。